

学術集会日程表 第1日目 6月25日(木)

| | A 会場 (第2ホール 2階) | ポスター会場(市民ホール 4階) | 市民ホール 4階西 | 第1会議室 5階 |
|-------|---|---|---------------------------------------|--|
| 9:00 | | 9:00~12:15 | | |
| 9:30 | | | | |
| 10:00 | | 生殖発生毒性専門家 教育講習会 (5階 第2会議室) | | 10:00~ 11:00 教育 委員会 |
| 11:00 | 11:00~ 学術集会受付 (ロビー) | | 11:00~13:00 企業展示 準備 | 11:00~ 12:00 将来計画 検討 委員会 |
| 12:00 | | | | 12:00~ 13:00 Congenital Anomalies 編集委員会 |
| 13:00 | 13:00~13:10 開会式 13:10~14:25 ワークショップ 実験動物における先天異常分類と用語 — 3極の統一 — 座長：藤原 道夫 堀本 政夫 | 13:00~14:30 ポスター準備 | 13:00~ 企業展示 | |
| 14:00 | | | | |
| 15:00 | 14:30~15:20 DNT講演 サル類の行動を指標とした胎生期化学物質 曝露による神経発達毒性の評価 根岸 隆之 座長：青山 博昭 | 14:30~ ポスター展示 | | |
| 16:00 | 15:30~16:20 特別講演 ヒト疾患と遺伝子：臨床診断と責任遺伝子 成富 研二、要 匡 座長：大谷 浩 | | | |
| 17:00 | 16:30~17:20 ミニシンポジウム1 毒性予測 —トキシコゲノミクス 座長：藤原 道夫 | 1. Percellome 手法を用いた発生毒性に関わる 遺伝子発現変動解析 北嶋 聡 2. 形態形成にかかわる遺伝子カスケード研究の進歩 大谷 浩 | | |
| 18:00 | 17:30~18:30 トピックス iPS 細胞を含めた幹細胞の活用 座長：小崎健次郎 山田 源 | 1. 分化多能性を規定する転写因子ネットワークの 基本構造 丹羽 仁史 2. ES・iPS 細胞から消化器官細胞への分化誘導研究 糸 昭苑 | | |
| 18:30 | | | | 講演終了後 DNT 委員会 |

第2日目 6月26日(金)

| | A 会場 (第2ホール 2階) | ポスター会場(市民ホール 4階) | 市民ホール 4階西 | 第1会議室 5階 |
|-------|--|--|-----------|----------------|
| 9:00 | 9:00~10:50 シンポジウム1 心・血管系異常 | 9:00~ | 9:00~ | 9:00~ 10:00 |
| 9:30 | 1. 心臓形成領域の発生と心奇形 中島 裕司 2. 医薬品開発における実験動物を用いた胎児心大血管系の形態学的観察とその評価 千原 和弘 | | | プログラム委員会 |
| 10:00 | 3. ヒト ES 細胞と遺伝子治療 小賤健一郎 4. 胎児から成人へ、縦に広がる先天性心疾患の臨床 ~単心室疾患を例に考える~ 西島 信 座長：中島 裕司、船橋 斎 | | | |
| 11:00 | 11:00~11:50 教育講演 先天異常分野におけるマウスリソースの活用法 吉木 淳 座長：成瀬 一郎 | ポスター展示 | 企業展示 | |
| 12:00 | 12:10~12:50 ランチョンセミナー 発生毒性試験でみられる変異、小奇形とその意義 安田 峯生 座長：有馬 昭宏 | 12:00~12:50 評議員会 (サンロイヤルホテル2階 高隈) | | |
| 13:00 | 13:00~14:00 総 会 | | | |
| 14:00 | 14:05~14:50 受賞講演 座長：山野 恒一 1. ラット妊娠期における非コプラナー型ポリ塩化ビフェニル (PCB153)の発生内分泌系におよぼす影響 小林 健一 2. 大脳皮質形成におけるヘッジホッグシグナルの役割 駒田 致和 | | | |
| 15:00 | 15:00~16:30 シンポジウム2 Dysmorphology：発生生物学・人類遺伝学・先天異常診断学の積集合 (小児遺伝学会とのミニ共催) 座長：黒澤 健司 小崎健次郎 | | | |
| 16:00 | | 16:30~17:15 ポスター討論 奇数演題 | | |
| 17:00 | 1. Dysmorphology とは 黒澤 健司 2. 小奇形の診方・考え方：アートとしての診断学 水野 誠司 3. 発生生物学からみた Dysmorphology ~形態形成と遺伝子発現調節~ 才津 浩智 4. 人類遺伝学からみた Syndromology 小崎健次郎 | 17:15~18:00 ポスター討論 偶数演題 | | |
| 18:00 | | | | |
| | 18:30~20:30 懇 親 会 (サンロイヤルホテル1階 エトワール) | | | |

第3日目 6月27日(土)

| | A 会場 (第2ホール 2階) | ポスター会場(市民ホール 4階) | 市民ホール 4階西 |
|-------|---|--|-------------|
| 9:00 | <p>9:00～10:50 教育シンポジウム</p> <p>汎用薬の催奇形性を考える(2)</p> <p>1. 甲状腺疾患合併妊娠のマネージメントと先天異常 荒田 尚子</p> <p>2. 糖尿病妊婦管理と先天奇形 穴澤 園子</p> <p>3. 気管支喘息合併妊娠の薬物療法と先天異常 山根 律子</p> <p>座長：林 昌洋、松本 清</p> | <p>9:00～12:00</p> <p>ポスター展示</p> | 9:00～11:00 |
| 9:30 | | | 11:00～12:00 |
| 10:00 | | | 11:00～12:00 |
| 11:00 | <p>11:00～12:20</p> <p>ミニシンポジウム2</p> <p>先天異常にかかわる薬務行政における最近の話題</p> <p>座長：江馬 真</p> | | 11:00～12:00 |
| 12:00 | <p>12:20～12:30 閉会式</p> | <p>12:00～13:00</p> <p>ポスター撤去</p> | |
| 13:00 | <p>1. サリドマイド製剤の市販後安全管理システムについて 森 和彦</p> <p>2. ICH の最近の生殖発生毒性に関する話題(1) 雌受胎能試験に関する共同研究成果 三分一所厚司</p> <p>3. ICH の最近の生殖発生毒性に関する話題(2) ICH-M3(R2)における生殖発生毒性試験 実施時期について 岡橋 典子</p> | <p>13:00～14:40</p> <p>生殖発生毒性専門家 教育講習会</p> <p>(5階 第2会議室)</p> | |
| 14:00 | | | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |
| 18:30 | | | |